

仙 台 東 支 部			
【令和6年度活動方針】			
1. 仙台東地区「看護管理者ネットワーク」の仕組みがあり、令和5年度は看護管理者ネットワーク研修会の開催と、更には「看護管理者ネットワークカンファレンス」を2回開催した。カンファレンスはWEBで開催し参加し易い状況にした。令和6年度も、看護管理者ネットワークを活用し、情報交換や共有を行い、地域の看護の質向上に貢献する。			
2. 支部の人的資源は、大小さまざまな施設間で認定・専門看護師、診療看護師や特定行為の看護師の活用を行い看護の質向上につなげる。その仕組みづくりを構築する。			
3. 会員および非会員が活き活きと働き続けられるような興味のある研修交流会を開催し、地域の看護連携の強化にもつなげる。			
【令和6年度活動成果と今後の課題】			
1. 看護管理者ネットワーク会議1回開催し、看護管理者ネットワークカンファレンスは3回の予定だったが、調整がつかず1回のみの開催であった。各施設の新看護部長さんが多く顔合わせが出来、現状報告や相談の場となったが、タイムリーな情報共有が不足した。次年度は開催を増加させ活性化していく。			
2. 研修や交流会は地域の認定看護師を活用し行い、認知症認定看護師による「身体的拘束の最小化の取り組み」をテーマにハイブリット開催し、テーマの興味と開催方法により68名という未だかつてない参加人数であった。次年度も引き続き継続して支援していきたい。			
3. 交流会では、皮膚排泄ケア認定看護師による「スキンケアと失禁ケア」で講演し演習も含め好評であった。演習を行いながら地域との交流が深められた。自己研鑽だけでなくリフレッシュ的な要素も視野に入れて開催したい。			
1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日 時：令和6年5月13日(土) 場 所：仙台オープン病院 参加数：出席 31名 委任状 937名 合計 968名		
	(2) 支部役員・常任委員会 5回開催（合同開催5月、8月、11月、1月、3月）		
	(3) 協会役員と支部役員との意見交換会 7月6日（土） 参加数：25名		
	(4) 看護管理者ネットワーク研修会8月2日（金）（石井会長招待） 講 師：東北文化学園大学医療福祉学部 瀬戸 初江氏 テーマ：「医療現場から離れて大学の視点から看護学生の傾向とは」 グループワーク 参加数：26名		
	(5) 仙台東支部看護管理者ネットワークカンファレンス 日 時：令和6年9月27日（月） 参加数：7名		
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 教育研修 日 時：令和6年11月1日（金） 参加数：68名 集合33名 WEB35名 テーマ：身体的拘束の最小化の取り組み 講 師：認知症看護認定看護師 高橋和利（仙台オープン病院） ファシリテータ：認知症看護認定看護師 及川侑美（仙台オープン病院）		
	(2) 交流研修 日 時：令和7年1月17日（金） 参加数：26名 テーマ：スキンケアと失禁ケア 講 師：皮膚排泄ケア認定看護師 浅野歩美（仙台オープン病院） ファシリテータ：皮膚排泄ケア認定看護師 村田博子（東北医科薬科大学病院）		
3. 地域活動	(1) 看護のひろば 日 時：令和6年5月18日（土） 場 所：AER 来場者：26名 内 容：看護の魅力発信		
	(2) みやぎの区民祭り 日 時：令和6年10月20日（日） 場 所：榴ヶ岡公園 来場者：延べ333名 内 容：まちの保健室（血圧測定・体脂肪・血管年齢・肌年齢測定棟 健康相談）		
	(3) 出張！ 健康相談室（宮城野区家庭健康課 障害高齢課） 日 時：令和7年1月16日（木） 場 所：田子ヤマザワ 来場者：8名 内 容：動きの支援 困りごと相談		
4. その他	(1) 広報 支部だより 2回（6月、12月、ホームページ掲載） (2) 「看護みやぎ」に記事掲載（令和7年2月）		
決 算	会計区分		当年度予算
	Ⅰ 公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）		286,000円
	Ⅱ 収益事業等会計（支部だより発行等）		8,000円
	Ⅲ 法人会計（総会・委員会等）		199,000円
	計		493,000円
			当年度決算
			275,457円
			36,464円
			231,267円
			543,188円